事業番·	3 04 07 29	事業改善シート(26年度実施事業分)	口予算要	求	口当初予算第	□補正予算案 ■点検	
事業名		高血圧対策推進事業			部局	健康福祉部	
尹 未		同皿工刈來推進爭未	同皿圧刈來推進爭未		課・室	保健疾病対策課、健康増進課	
₩ ∧ = <i>t</i> .	プロジェクト	4-1-1 健康づくり・医療充実プロジェクト		当課	E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp	
総合5か 計画	・ 施策の総合的原	$_{\rm HB}$ $6-1$ 健康で長生きできる地域づくり				kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp	
1112	加水マノ松コロリカ	1 保健活動の推進 5 疾病対策の推進	3		実施期間	H25 \sim	

事業の概要

県民が効果的な減塩に取り組むとともに、高血圧への適切な対応を徹底することにより、健康づくりを推進する。 目指す姿 (成人1人1日当たりの食塩摂取量:11.5g(H22)→9g(H29))

- 県内の脳血管疾患による死亡数は3,049人、死亡数全体の12.8%、死亡順位第3位となっている。
- 年齢調整死亡率(人口10万人対)が男女とも全国平均より高く、特に女性の脳梗塞が全国で2番目の高さとなっている。
- 県内の介護が必要となった者の25.3%(要介護3・4・5については34.5%)が脳卒中を主な原因としている。
- 現状 ○ 県内の成人男性の約6割、女性の約5割は高血圧者・正常高値血圧である。
 - 自分の血圧が「正常」または「低血圧」と認識している者であっても、男性の約8割、女性の約3割が、実際は「高血圧」または「正常高 値」であり、自分の正しい血圧値を知っている者が少ない。
 - ○高血圧予防のために目標に設定されている量(男性9g、女性7.5g)以上に食塩を摂取している県民の割合が約9割いる。

県が関与 する理由

県でなければ実施不可(その他)

【左記の説明、根拠法令等】

国庫補助金の交付主体が都道府県である(感染症予防事業費国庫負担(補助)金)、健康増進法、県健康増 進計画、食育基本法、食育推進基本計画、県食育推進計画

県民との協働による実施: 実施中

- ① 成果目標(H26)

 - (1) 血圧の自己管理の徹底のための講演会、シンポジウムの開催 (2) かかりつけ医への研修による医療従事者による血圧測定の推進
 - (3) 健康に配慮した食事を提供する飲食店等の支援のための研修会の開催

② 事業内容

(畄位・千田)

事	業	内	容
7	~		ч

② 事未产于						長 1元・1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
項目	実施方法	施方法 H26事業実績		H26		H27
(人)	大旭刀伍			(当初)	(決算)	(当初)
血圧の自己管理の徹底		講演会・シンポジウムの開催等を通じて、県民か 診等)をしっかり受け、自分の血圧を確実に知り 果、異常があれば放置せず、生活習慣の改善・ つけられるよう意識を醸成する。	367	32	_	
医療従事者による血圧測定の推進	直接	血圧測定の推進、高血圧を放置しないよう医師(診療科を問わない)、歯科医師、薬剤師から声掛け、指導ができる環境の整備のための研修会の開催		470	107	_
健康に配慮したメニューを提供する 飲食店等の増加及び研修会の開 催	直接	・飲食店やコンビニエンスストアにおける、塩分や野菜など健康に 配慮したメニュー提供のための支援や研修会の開催		177	96	_
	•		合計	1,014	235	0

	X	<u> </u>	分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	_	前年度繰越					
	予質		当初予算		1,723	1,014	
事	算額		補正予算				
業			合計(A)	0	1,723	1,014	0
^			一般財源		1,509	926	
⊐	Aσ		県 債				
_	財源	源	国庫支出金		214	88	
ス			その他	0	0	0	0
۲	決		算 額(B)		717	235	
	概	算	職員数(人)		3.20	3.20	
	人作	‡費	概算人件費 (C)	0	26,426	26,426	0
	概算	既算事業費(B(A)+C)		0	27,143	26,661	0

成果目標の達成状況						
項目	H25末		H27			
快日	(実績)	目標	成果	達成状況	目標	
講習会等の開催 (県民向け)	1回	1回	1回	達成		
研修会等の開催 (かかりつけ医向け)	4回	4回	4回	達成		
研修会等の開催 (歯科医師、薬剤師向け)	_	4回	4回	達成		
健康に配慮したメニューを 提供する飲食店等を対象 とする研修会の開催	各圏域毎に 1回	各圏域毎に 1回	各圏域毎に 1回以上開催	達成		
健康に配慮したメニュー・ 弁当の提供店等の増加	_			_	1, 000	

目標に対 する成果 の状況

・講演会等の開催により、高血圧対策に向けた啓発の取組等を実施した

・全保健福祉事務所で健康に配慮したメニューの提供について飲食店関係者を対象に研修会を開催し、登録制度等の周知ができた。 ・コンビニエンスストアと健康づくり応援弁当を共同開発し、県内全店舗での販売を通じ青壮年層への健康的な食事に関する普及・啓発を 准めた

2 今後の事業の方向性

今後、事業
をどのよう
にしていき
たいか

□ 事業を実施しない ■ 事業を見直して実施 □ 事業を現行どおり実施

当該事業は、H27から健康に配慮した食環境整備事業(事業改善シート番号050507 健康増進課)及び生活習慣病対策推進事業 (事業改善シート番号050631 保健・疾病対策課)において高血圧対策等の生活習慣病予防に向けた取組みを実施